

西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る基本目標の進捗状況

**【基本目標1】 健康・安心・いきいきと暮らせるまちをつくる**

■数値目標■

指標名		現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度
I	出産・育児などの子育て支援環境に対する満足度	14.5%	21.6%	-	21.3%
II	地域のつながりやささえ合いなどの地域福祉の推進に対する満足度	18.6%	21.6%	-	23.2%
III	地域生活支援などの障害福祉の充実に対する満足度	14.7%	18.8%	-	18.6%
IV	健康づくり支援などの健康事業に対する満足度	24.6%	31.7%	-	28.0%

**【基本目標2】 地域に根ざした産業が育ち、まちの活力を伸ばす**

■数値目標■

指標名		現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度
I	創業支援事業計画に基づく創業者数(累計)	5件	65件	33件	集計中
II	市内における農業産出額(農家1戸あたり平均)	3,841千円 (H24年度)	4,033千円	4,346千円	-
III	市内企業等との連携による取組数(累計)	1件	5件	2件	集計中

**【基本目標3】 まちを楽しみ、まちの良さを高める**

■数値目標■

指標名		現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度
I	東京都及び埼玉県の近郊都市における本市の認知率(名前だけでなく特徴まで知っている人の割合)	31.7%	40.6%	-	-
II	住み心地について満足している市民の割合	59.9%	67.4%	-	63.4%

# 基本目標1 健康・安心・いきいきと暮らせるまちをつくる

## 施策1—1次の世代の結婚・出産・子育ての応援

### 数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
合計特殊出生率	1.25 (H26年度)	1.29	1.28	集計中	1.29 (H27年度)
保育施設の定員数	3,316人	3,946人	3,457人	3,889人	
地域における子どもの居場所づくりに対する満足度	13.5% (H27年度)	23.2%	-	23.0%	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
妊娠期からの切れ目のない支援事業の推進 (子育て世代包括支援センター設置に向けた調査・研究含む)	実施	健康課	安心して育児ができるよう、訪問支援を実施する。	・産前産後ケア事業 ・専門職支援 ・家事支援		●	
	検討	健康課 子育て支援課 保育課 児童青少年課 子ども家庭支援センター	子育て世代包括支援センターの設置を通じて関係各課との連携や、地域の課題解決を進める。	子どもの安全・安心な居場所づくり及び保護者の育児相談についての検討			●
婚活・出会いイベント等の開催に向けた検討	検討	企画政策課	既存事業を活用した出会いの場作りを進める。	平成27～29年度における取組は無し。			●
健康情報普及サイトの充実	実施	健康課 子育て支援課 保育課 児童青少年課 子ども家庭支援センター	予防接種と子育てに関する情報や、医療機関情報の検索等が可能なシステムの運用を行っている。	予防接種スケジュール等を自動生成する専用サイト「ワクチンマネージャー」を導入した。		●	
一時保育、ファミリー・サポート・センターの充実	実施	保育課 子ども家庭支援センター	・一時保育及び緊急一時保育の実施 ・委託事業として、社会福祉協議会が有償ボランティア活動の運営を実施している。	・市内9箇所の保育園で一時保育を実施 ・市内19箇所の保育園で緊急一時保育を実施 ・社会福祉協議会の事業管理・支援と事業のPRを行った。		●	
病児・病後児保育事業の運営	実施	子育て支援課	市内の2つの医療機関に委託し、保育園・幼稚園・小学校等に通えない子どもを一時的に預かる。	利用実績 28年度：2897床、稼働率82.4% 南部地域での新規施設の開設について、関係機関と調整中。		●	
待機児童解消に向けた取組の推進	実施	保育課	子ども・子育て支援事業計画に基づく保育施設の整備を進める。	・整備補助を実施 ・既存認可保育所や認証保育所等への定員拡大や歳児の見直し等を働きかけた。		●	
幼稚園の預かり保育の充実	実施	子育て支援課	3歳から5歳児の保育ニーズに合わせた幼稚園の預かり保育の充実を図る。	全ての幼稚園において預かり保育を実施。		●	
幼稚園の特別支援教育に対する支援	実施	子育て支援課	補助金で幼稚園を支援し、特別支援が必要な子どもの福祉の増進を図る。	補助金交付見込み：29年度 55人		●	
身近にボール遊びのできる場所の検討	検討	児童青少年課 スポーツ振興課 みどり公園課	公園でボール遊びができるよう、公園配置計画の中で検討する。	平成29年度作成中の公園配置計画の方針に基づき、検討する。			●
サマー子ども教室事業の実施に向けた検討	試行実施	児童青少年課	夏季の学童クラブ過密解消の推進と、子どもの居場所づくりを実施した。	定員超過した学童の児童の分散化。		●	
児童館ランチタイム事業の実施に向けた検討	試行実施	児童青少年課	夏季長期休業時の、子どもの居場所づくり、孤食防止、生活リズムの支援として、実施。	長期休業期間中の子どもたちへの生活支援。			●
放課後子ども総合プランに基づく居場所の検討	実施	児童青少年課	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の計画的な整備を進める。	5箇所の小学校で放課後子ども教室と学童クラブの連携を開始		●	
	実施	社会教育課	同上	同上		●	

## 1—2女性や子育て世代が輝く環境づくり

### 数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する意識づくり（認知度）	43.0% (H24年度)	52.0%	-	集計中	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
親子で学べる場づくりの検討	実施	企画政策課 児童青少年課	トップアスリートのメンタルケアにも活用される「Pep talk」を活用し、子どもの発達に合わせたコミュニケーション方法を学ぶ。	アスレティックトレーナーを招へいし、講演会を実施。		●	
	実施	企画政策課 児童青少年課	東京村ピクニック・フットボール開催を契機に、親子が一緒に身体を動かす健康づくりを通じた人間形成を目的とする。	体操インストラクターを招へいし、「親子体操」を実施。		●	
子育てに関する学習機会の充実	実施	秘書広報課 健康課 子育て支援課 保育課 子ども家庭支援センター 公民館	公民館保育室を整備し、主に子育て中の母親が学ぶ機会、サークル活動等を通じたコミュニティ作りを支援する。	保育付きサークルの新規設立数20件（平成27～29年度）		●	
ワーク・ライフ・バランスを事業者へ普及する方策の検討	実施	協働コミュニティ課	都や商工会等と連携し、市内企業・事業所を対象に、労働時間短縮や育児・介護休業法の周知と啓発方法等について検討する。	都主催のワークライフバランスに関するセミナーを複数回、後援・共催で実施			●

### 1—3いつまでも健康で元気に暮らす

数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)					
指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
健康フォロー講座の取組における参加者数 (年間)	36人	200人	50人	80人	
65歳健康寿命 (東京保健所長会方式) の延伸	男性: 81.28 女性: 82.31 (H25年度)	男性: 82.00 女性: 83.00	男性: 81.26 女性: 82.26 (H26年)	男性: 81.34 女性: 82.17 (H27年)	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
健康応援団の推進	実施	健康課	「健康」応援都市の実現に向けて、まち全体での取り組みとして、多様な環境整備を進めている。	健康応援団加盟数 平成29年度上半期53団体 健康チャレンジ応募者数 平成28年度220件 (29年度継続)			●
介護支援ボランティアポイント制度の実施	実施	高齢者支援課	介護支援ボランティア登録者が行った活動にポイントを付与し、高齢者による地域貢献及び社会参加を通じた介護予防を推進する。	平成28年度介護支援ボランティア登録者300名			●
健康寿命の向上に向けた取組の検討	実施	健康課	大学研究機関と連携し、市民参加型の体力・脳機能測定のほか、しゃきしゃき体操等を取り入れた運動教室 (3か月) を実施	平成28・29年度 早稲田大学の研究に協力			●
食育や食の改善などを通じた健康づくりの検討	実施	健康課	第2次健康づくり推進プラン後期計画策定の中に食育推進を含め、平成30年度～35年度の6年間の仮称健康都市プログラムとする。	平成29年度 第2次健康づくり推進プラン後期計画に、食育推進計画を包含し策定。			●

### 1—4安全・安心をみんなでサポート

数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)					
指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
避難所開設訓練の実施校数	14校	27校	22	集計中	
ほっとネット推進員の登録人数 (累計)	236人 (H26年度)	400人	311人	集計中	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
地域ぐるみの安全体制づくりの推進	実施	教育企画課 危機管理室	保護者、地域の住民・団体等と連携して学校安全体制の推進に取り組む学校に対し、必要とする用品の購入費用を支援する。	市立小学校18校中11校の通学路に、1校当たり防犯カメラ5台、計55台を設置し、地域の防犯に寄与した。	●		
学校避難所運営協議会の充実	実施	教育企画課 危機管理室	地震等災害発生時において、市立小・中学校の避難所機能及び地域防災意識等の向上を図るため、学校等が地域住民等と協議を行う。	財政的な支援を行うことで、様々な訓練をする協議会が増加傾向にある。		●	
地域児童対策機能の強化 (要保護児童対策地域協議会の充実)	実施	子ども家庭支援センター	要保護児童対策地域協議会の関係機関における連携と質の向上を図る。	・児童虐待防止支援員養成講座 ・専門化によるテーマ別研修		●	
ほっとするまちネットワークシステムの推進	実施	生活福祉課	市民ボランティアとして、ほっとネット推進員を設置し、地域福祉コーディネーターと連携し地域福祉を推進する。	地域課題への相談件数1,116件ほっとネット推進員数311名		●	
市報等の配布を活用した見守りについての調査・研究	検討	生活福祉課	市報や社協だよりなどの広報誌を、手渡し等の方法により配布し、高齢者等の見守りを行う。	他自治体等の先進事例を調査研究。			●

# 1—5社会の変化に対応したまちづくり

## 数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
地域医療福祉拠点モデル事業の実施数(累計)	0事業	3事業	0事業	1事業	
自治会・町内会等への加入世帯数(累計)	18,211世帯 (H28.2月)	19,386世帯	18,885世帯	集計中	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
地域包括ケアシステムの構築に向けた検討(地域医療・福祉・住まい)	検討	高齢者支援課	医療・介護の専門職、市民、行政が協働して検討を行い、基盤整備を進める。	医師会による在宅療養推進協議会の設置し、同協議会の部会を4部会から6部会に増設した。			●
地域医療福祉拠点モデル事業の検討	実施	健康課 高齢者支援課	URひばりが丘団地を活用して、栄養・口腔・運動・社会参加の講座により、フレイル予防等対策のモデル地域として検証を行う。	低栄養予防講座参加者6名 認知症予防講座参加者13名 骨盤底筋アップ講座参加者15名 フレイルチェック参加者34名 フレイルつどい参加者27名		●	
地域居宅支援事業の検討	検討	生活福祉課 高齢者支援課 障害福祉課	地域居宅支援事業について検討した内容を、西東京市地域福祉計画や障害者基本計画の中で位置づけを行う。	第4期地域福祉計画や障害者基本計画の策定において、位置付けのための検討を行う。			●
買い物弱者への支援の検討	実施	高齢者支援課 障害福祉課	日常の買い物や必要なサービスを受けることが困難な、障害者や高齢者等に対し移動支援を検討する。	西東京市公共交通空白地域等における移動支援のあり方検討庁内プロジェクトチームでの検討、移動支援のあり方を考える勉強会の立ち上げを予定。			●
地域コミュニティ推進事業の充実	実施	協働コミュニティ課	「西東京市地域コミュニティ基本方針」に基づき、自治会・町内会や地域協力ネットワークを育成・支援し、地域コミュニティの再構築と活性化を図る。	・自治会・町内会等活性化補助金を創設 ・自治会懇談会を年2回実施 ・南部地域協力ネットワークの設立、西部地域協力ネットワークの設立準備		●	
シニア人材が活躍できるまちの検討	実施	企画政策課 生活福祉課 高齢者支援課 社会教育課	高齢者雇用支援の取り組みとして、(株)セブン-イレブン・ジャパンとハローワーク三鷹と連携し採用説明会を実施した。	「西東京市シニア向けお仕事説明会」実施結果 ・参加者数 44人 ・就職件数 8件		●	
市民協働の充実、市民活動の推進に向けた調査・研究	検討	協働コミュニティ課 高齢者支援課	NPO等市民活動団体との協働事業や制度構築及び、市民団体の能力向上や育成方法等を検討する。	制度及び先進市の事例研究			●
「子供の貧困対策に関する大綱」に基づく支援の検討	検討	子育て支援課 児童青少年課 子ども家庭支援センター 生活福祉課 教育企画課 企画政策課	平成28年度に実施した「ひとり親家庭等実態調査」に基づき、実施事業等について検討を行う。	「ひとり親家庭等実態調査」結果から、子ども食堂運営団体が学習支援を試行実施している。			●
少子高齢化時代における行政サービスの有り方についての調査・研究	検討	企画政策課	社会経済情勢等を鑑み、現在の行政サービスや圏域等を見直し、今後のまちづくりを検討する。	後期基本計画の策定に向けて、審議会・庁内検討委員会を通じた中で検討する。			●

## 基本目標2 地域に根ざした産業が育ち、まちの活力を伸ばす

### 2—1「やる気・勇気」魅力ある新産業の育成

#### 数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
チャレンジショップ事業を利用して起業した件数 (累計)	4件	20件	10件	16件	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
女性の働き方サポート推進事業の実施	実施	産業振興課	女性同士のネットワークを活かしたビジネスマッチング及び情報発信を行い、子育てにより休職・離職した女性の活躍を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>セミナーの企画及び運営</li> <li>起業・創業までの伴走型支援</li> <li>参加者同士のネットワークによる情報発信</li> <li>ビジネスマッチングの促進</li> </ul>	●		
創業のための新たな産業拠点についての調査・研究	実施	産業振興課 企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心からのアクセスを活かした産業拠点の整備</li> <li>公設型のインキュベーション施設の整備</li> <li>女性の働き方サポート推進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域再生計画の認定、地方創生推進交付金採択</li> <li>大手企業との連携の検討</li> </ul>		●	
チャレンジショップ事業の実施	実施	産業振興課	市内で創業する中小企業者に対し、事業性資金融資のあっせん、空き店舗の活用、創業支援・経営革新相談センター等における相談等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業者数の増加</li> <li>セミナー、交流会等参加者の増加</li> </ul>	●		

### 2—2「やる気・元気」地域に根ざした産業の振興

#### 数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
地域資源を活用した商品開発数 (累計)	0件	5件	5件	5件	達成
「めぐみちゃん」メニュー認定数 (累計)	98 (H26年度)	300	172	集計中	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
一店逸品事業の推進	実施	産業振興課	ふるさと納税の返礼品にする等、地域ブランドのPRを通して地域経済及び産業の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源のブランド化</li> <li>市内産業の活性化</li> <li>事業者のモチベーション向上</li> </ul>		●	
地域資源を活用した新たな商品開発の検討	実施	社会教育課 産業振興課 企画政策課	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域資源を活用した新商品開発</li> <li>2 市内事業者及び商店街の活性化</li> <li>3 産学公金連携の実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下野谷遺跡関連商品の開発 (社会教育課) 開発・販売されている商品数5点</li> </ul>		●	
直売所の魅力充実の検討	検討	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業者の直売所を市HPに掲載し情報発信を行い、農業振興、地産地消の推進、市民の農業理解の促進、市の魅力向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直売所についてのアンケートを実施</li> <li>アンケート集計をHPで公開</li> </ul>			●
市民農園の新しい展開、農業体験農園の推進	実施	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民農園事業を通して、農業理解の促進を図る。</li> <li>市民農園を設置する農業者に対し、整備経費の一部を補助する。</li> </ul>	H28年度市民農園申込状況 西原市民農園応募数168 倍率3.17倍 中町市民農園応募数181 倍率3.35倍		●	
「めぐみちゃん」メニューの推進	実施	産業振興課	「めぐみちゃんメニュー」を通じた地産地消の推進及び、農工商連携を図り、販路の拡大を目指す。	<ol style="list-style-type: none"> <li>①参加事業者による農産物の認定事業</li> <li>②食べ歩きキャンペーン</li> <li>③直売所</li> <li>④マルシェ</li> <li>⑤事業意見交換会</li> <li>⑥PR番組の制作・放送</li> </ol>		●	

## 基本目標3 まちを楽しみ、まちの良さを高める

### 3—1いいね！と評価できる魅力づくりと情報発信

#### 数値目標及び重要業績評価指標（KPI）

指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
市内5駅の1日当たりの乗降客数	239,982人 (H26年度)	243,000人	247,279人	集計中	達成
西東京市に愛着を感じている市民の割合	68.7%	71.7%	-	68.6%	

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
いこいなを活用したシティプロモーション事業の推進	実施	企画政策課	・着ぐるみ活動を市民協働で行う市民サポーター制度の導入。 ・ランドセルカパー等の啓発グッズ作成やキャラクターの商品化、コンビニエンスストアなど新たな販売ルートの開拓を進める。	・着ぐるみ活動 ・普及啓発用品作製 ・いこいなトレインの運行 ・市民サポーター制度の導入 ・LINEスタンプ販売 ・市内コンビニエンスストアでのグッズ販売		●	
まち歩き観光の推進	実施	産業振興課	市域内交流人口の増加による経済効果の拡大を図る。	・お出かけ図鑑の制作 ・映像を活用した本市のPR ・まち歩きイベントの実施	●		
市民文化祭の充実	実施	文化振興課	文化芸術活動の向上及び相互交流を目的とし、市と約400の市内文化芸術活動団体が共催している。	市民文化祭における来場者数 平成27年度：14,130人 平成28年度：14,989人	●		
下野谷遺跡を活用した魅力づくり	実施	社会教育課	「都心に最も近い縄文探訪エリア」として情報発信し、地域の魅力向上や賑わいの創出を図るとともに、次世代に継承していく。	・デジタルコンテンツ「VR下野谷縄文ミュージアム」 ・地元商店街等と連携した下野谷遺跡関連商品の開発・販売		●	
共同スポーツイベントの開催	実施	スポーツ振興課	2020年の東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成及び、パラスポーツを通じた社会課題の解決等を目的とした共同イベントを実施する。	・リレーマラソンを実施 ・オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携事業及びパラリンピック競技体験事業を実施		●	
駅前情報発信拠点づくりの検討	検討	企画政策課 秘書広報課 情報推進課	①駅及び駅周辺における情報発信拠点整備 ②サイネージ等の情報媒体を活用した、プロモーション機能の強化 ③Wi-Fiによる通信環境の整備 ④駅前商店との連携による地域産業活性化	駅前情報発信拠点整備に向けた事業内容の検討及び、関係事業者等との調整を行った。			●
西東京PR親善大使事業の検討	検討	秘書広報課 企画政策課	西東京市にゆかりのある方等を親善大使に任命し、まちの魅力の向上を図る。	市制周年の検討と合わせ、大使候補者の選定方法等を検討する。			●
市民記者クラブ事業の検討	検討	秘書広報課	市民記者による情報発信の仕組みをつくり、市民満足度の向上や郷土愛の醸成を図る。	市民記者による市長記者会見やイベント等への取材を想定し、先進事例調査を行い検討する。			●
市政モニタリング制度の実施	実施	秘書広報課 企画政策課	市政モニター制度を創設し、モニターの募集及び登録とともに調査を実施する。	モニター管理、調査、庁内検討委員会の実施	●		
名誉市民制度導入に向けた検討	検討	秘書広報課	市ゆかりの、顕著な功績がある市民の方を対象とする、名誉市民顕彰のための制度導入を検討する。	市制周年の検討とあわせて調整する方向で取り組んでいく。			●
中学生向け夢・未来講演会の開催に向けた検討	実施	教育指導課 教育指導課	自分の夢を実現するための協議や、講演会等の開催を通してチャレンジする中学生を応援する。	将来についての展望をもつ機会となり、夢や目標を実現する気持ちを高めることができた。		●	
まちづくり若者サミットの開催に向けた検討	実施	企画政策課	後期基本計画の策定にあたり、若者の斬新な発想やアイデアなどを反映させるため、「まちづくり若者サミット」を開催する。	これまでに5回の会議を開催し、住みたいまち、住み続けたいまちについて検討した。		●	

### 3—2ほっ！と安らげるみどりのまちづくり

数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)					
指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
身近なみどりの保全・活用に協力する人の数(年間) ※「公園ボランティア」登録会員数	873人 (H26年度)	900人	960人	集計中	達成

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
みどりの散策路めぐりの充実	実施	みどり公園課	市民協働による「みどりの散策マップ」の作成。	日頃の運動に役立ててもらおうためのウォーキングマップとして活用できるようになった。	●		
多様な市民ニーズを考慮した公園機能の充実の検討	実施	みどり公園課	公園配置計画を策定し、多様な市民ニーズを考慮した公園を整備する。	公園実態調査、公園配置計画を市民協働で実施し、今後の公園整備等における計画を策定。		●	
コミュニティガーデン・オープンガーデン事業の推進	実施	みどり公園課	市民と協働で管理する小規模緑地(コミュニティガーデン)を順次拡大していく。	・管理経費の抑制 ・市民サービスの向上 ・ガイドマップの作成	●		
みどりに包まれた環境づくりの普及促進	実施	みどり公園課	樹林・樹木・生垣の保存の支援などにより身近なみどりの保全・活用に取り組む。	緑化審議会補助制度を見直し、H28年度より保存樹木について補助金内容を改定。		●	

### 3—3ぱっ！とどこにでも行けるまちを満喫する

数値目標及び重要業績評価指標 (KPI)					
指標名	現状値 (H27年度)	目標値 (H31年度)	28年度	29年度	備考
「まち歩き」事業に参加した人数(年間) ※「まち歩き観光」や「みどりの散策路めぐり」への参加者数	135人 (H26年度)	3,500人	5,230人	集計中	達成

事業名称	進捗状況	担当課	事業の概要	取組内容及び成果	所管課の評価		
					達成	概ね達成	未達成
高齢者などの外出応援のための検討	検討	高齢者支援課 道路建設課 都市計画課	狭い道路等の公共交通空白・不便地域の解消を目的に、高齢者等の移動支援について検討する。	・地域課題の把握 ・移動支援策の検討・選択			●
体力づくりや健康の向上のためのまち歩きの検討	検討	企画政策課 道路管理課 みどり公園課	URと連携し、フレイル予防事業と連動した、緑道公園ウォーキングコースの整備等の検討を行う。	平成27～29年度における具体的な取組は無し。			●
自転車を活用したまちづくりに向けた調査・研究	検討	道路管理課	環境にやさしい自転車の利用を推進し、自転車専用通行帯整備等の調査・研究を行う。	車道に自転車ナビマークを設置し、自転車利用者の意識啓発ができた。			●